お手入れ

⚠注意

- ●必ず電源を切り、本体が十分に冷えたことを確かめてから行ってください。
- ●薄めた台所用洗剤（中性）以外は使用しないでください。（変色、劣化の原因）
- ●ベンジン、シンナー、みがき粉などは使用しないでください。
- ●吸・排気口に水が入らないよう、ご注意ください。
- ●いつまでも快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。

① 排気カバー

■本体から排気カバーを外し、薄めた台所用洗剤（中性）とスポンジで洗う。

- ●たわしやみがき粉は使わないでください。
- ●お手入れ後は必ず本体にセットしてください。

② 操作パネル

■乾いたふきんでふく。

- ●たわしなどの固いものでふくと、傷がつくので使わないでください。
- ●ベンジンやシンナーは絶対に使わないでください。
- ●水にぬらさないでください。
  故障の原因になります。

天ぷら鍋（付属品）

1 薄めた台所用洗剤（中性）とお湯で洗う。

- ●たわしやみがき粉（クレンザー）は使用しないでください。

2 鍋底や外側の異物や汚れをとる。

- ●汚れがこびりついたまま使うと、油温を正しくコントロールできないことがあります。
  また、揚げもの鍋そり検知機能が働き、通電を停止することがあります。

3 洗い終わったら水気を切り、乾いたら内側に軽く食用油をぬります。洗ったままにしておきますと錆びる場合があります。

※使用した油は別の容器に移して保管します。

③ トッププレート

■絞ったふきんでよくふきとり、その後乾いたふきんでからぶきする。

- ●煮こぼれなどは、そのままにしておくとこびりついて取れなくなります。ご使用のたび、こまめにお手入れしてください。
  故障の原因になります。

■汚れのひどいときは台所用洗剤（中性）を布に直接つけてふきとり、もう一度絞ったふきん、乾いたふきんの順でふいてください。

- ●落ちにくい汚れは、冷えてからトッププレート専用クリーナー（HT-K1）を丸めたラップにつけてふいてください。

※ドライバーなど先の鋭いものや目の粗いみがき粉は、ガラス面を傷つけるので使わないでください。

煮こぼれがこびりついてしまったときは

- ●市販のセラミック用スクレーバー等で煮こぼれの部分だけを軽く削り落とし、その後よくふきとってください。
  矢印方向にだけ動かしてください。トッププレートに傷がつきます。

※セラミックガラストップクリーナーなどをお使いになると汚れがよくとれますが、あまり強くこすると表面の印刷まで一緒に磨耗する場合がありますので、ご注意ください。

別売品 トッププレート専用クリーナー

- ●トッププレートの汚れをきれいにおとし、光沢をだし、ふきこぼれによる汚れや焦げつきを防止します。

※トッププレートのワクの部分及び排気カバーを磨きますと、表面を傷めますので使用しないでください。

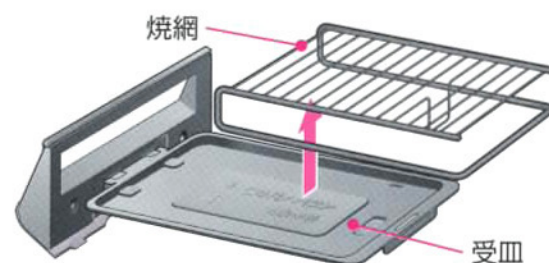
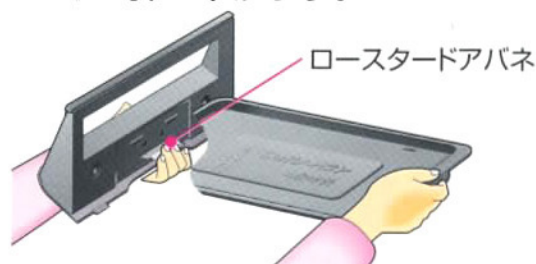
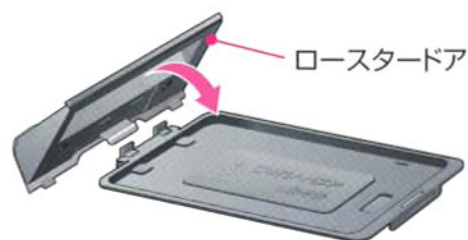
品　　名：ガラスクリーナー
形　　式：HT−K1
希望小売価格：1,470円（税込）
2002年9月現在

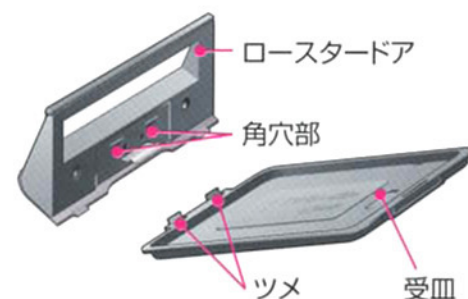
④ ロースター

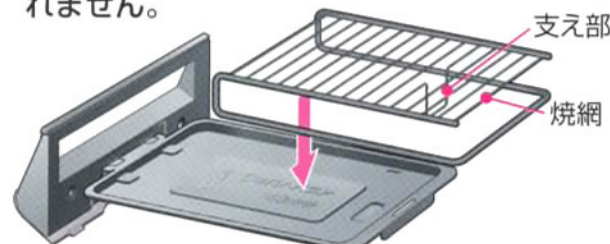
ロースタードア・受皿の取り外し、取り付けかた

取り外しかた

1 とってを持ちゆっくり止まるまで引き出し、斜め上に持ち上げながら外してください。
※受皿内の水や油がこぼれないよう注意してください。

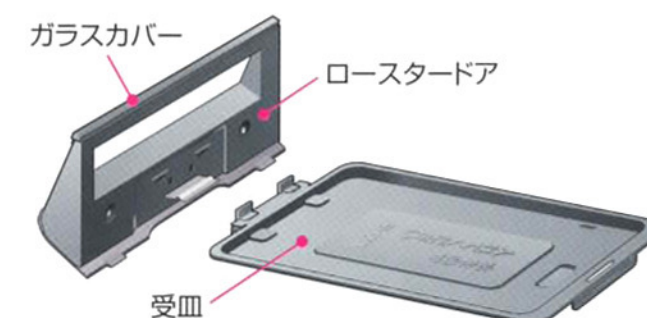
2 受皿にのっている焼網を外してください。

3 とっての下側に手を回し、ロースタードアバネを押し下げます。

4 ロースタードアを受皿側に倒すようにすると、受皿に付いている左右2ヶのツメが外れます。

取り付けかた

1 受皿に付いている左右2ヶのツメをロースタードアの角穴部に斜め下より差し込んでください。

2 ロースタードアを手でささえ、受皿を図のように下げてください。

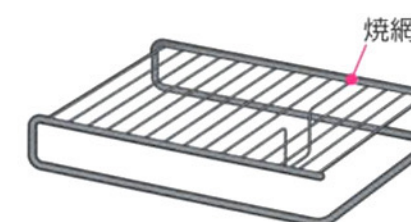
3 焼網をのせてください。
※のせる向きが反対ですと、本体に取り付けられません。

4 斜め上からはめ込みゆっくり奥まで押してください。

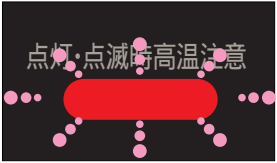
ロースタードア・受皿のお手入れ

■薄めた台所用洗剤（中性）とスポンジで洗ってください。
※たわし・みがき粉は使用しないでください。
食器洗い乾燥器や食器乾燥器は使用しないでください。
（表面を傷つけます）

消耗部品		
ガラスカバー	HT-33WB 035	525円（税込）

焼網のお手入れ

■薄めた台所用洗剤（中性）とスポンジで洗ってください。
※焼網のフッ素コートを傷めないでください。
●金属製のたわし・スポンジのナイロン面でこすらないでください。フッ素コートに傷が付いたりはがれたりすることがあります。
●ご使用の度にお手入れしてください。
汚れがこびりつくと食品が取りにくくなることがあります。

消耗部品		
焼　網	HTW-4DD 032	1,575円（税込）

庫内のお手入れ

■受皿を取り出し、庫内の油汚れをふきとります。
※絞ったふきんで軽く拭き取ってください。
強くふきますと、塗装が傷むことがありますのでご注意ください。

クリーニングのしかた

庫内の油汚れを乾燥させ、においを軽減することができます。

●受皿・ロースタードアを洗い、焼網をセットせずに本体に組み込み、●クリーニングキーを押した後、●スタートキーを「ピッ」と音がするまで（約1秒間）押してください。
※約10分で自動的に終了します。
※焼網は絶対にセットしないでください。焼網のフッ素コートを傷めます。
※途中で終了したい場合は、スタートキーを押してください。
※クリーニング動作中はロースター庫内の油を焼き切るため、煙が出る場合がありますので、必ず換気扇を使用してください。

こんなときは

故障かなと思ったら、次のことをお調べください。

症状	お調べください
通電しない。	●専用回路のブレーカーが落ちていませんか。 　●ブレーカーをあげてください。 ●差込プラグが専用コンセントに正しく差し込まれていますか。 ●電源スイッチが「切」になっていませんか。 　●電源スイッチを「入」にしてください。 ●ヒーター切/入キーを約1秒間押しましたか。 　●ヒーター切/入キーを約1秒間押してください。 各ヒーターの入/切キーのチェック（通電ランプ点灯） 電源スイッチのチェック（電源ランプ点灯） 切/入　電源　切　入 ※図は右ヒーターを使用した場合 ●チャイルドロックされていませんか。 　●チャイルドロックキーを約3秒間押してください。
左右ヒーターの火力が弱くなる。	●炒め物調理などを行うと、鍋底温度が異常に上がり、自動的に火力をコントロールする場合があります。温度が下がると自動的に火力が強くなるので、そのままご使用ください。 ●鍋底の材質（磁石のつきが弱い鍋、磁石のつかない鍋、アルミに磁性体を貼付けた鍋）によって火力が弱くなる場合がありますが、故障ではありません。
左ヒーターの火力が上がらない。	●左右ヒーター、ロースターを同時に使っている。（39ページ参照） ●ロースターを使っている。（39ページ参照）
左右ヒーターの火力表示ランプが4ヶづつ（左ヒーターは4ヶ、3ヶ）交互に点灯し、約30秒後に消灯した。	●鍋をのせていますか。 ●IHヒーターに適した鍋を使用していますか。（10ページ参照） 右 IH　140　160　180　200　適温　とろ火　弱火　中火　強火　ハイパワー 火力表示ランプが交互に点灯 ※図は右ヒーターを使用した場合
左右ヒーターの高温注意表示部が点滅する。	●調理後、トッププレート表面の温度が約80°C以下になるまで高温注意表示部が点滅しますが故障ではありません。（9ページ参照） 点灯・点滅 高温注意 **トッププレートの高温注意表示部**

症状	お調べください
左右ヒーターの火力表示が1ヶづつ順送りに点灯する。	●使用中に鍋を外していませんか。 ●使用中に鍋を大きくずらしていませんか。 右 IH　140　160　180　200　適温　とろ火　弱火　中火　強火　ハイパワー 火力表示ランプが1ヶづつ点灯。 ※図は右ヒーターを使用した場合
使用途中にヒーターの通電が停止した。	●切り忘れ防止機能が働いています。 各ヒーターに一定時間経過すると自動的に通電を停止する、切り忘れ防止機能が設けられています。 ●左右ヒーターは操作後約45分後 ●ロースター（手動調理）は約20分後 切り忘れ防止機能が働いた時はメロディーでお知らせします。 もう一度、ヒーター「入」操作より始めてください。
使用途中に停電になった。	●通電中のヒーターは停止し、タイマーも取り消されます。 ●電源スイッチを「切」にし、もう一度操作を初めから行ってください。 （電源スイッチ「入」から始めてください） ●瞬時の停電でも停止します。
左右ヒーターでの調理に時間がかかる。調理のできあがりが遅い。	●鍋底に異物が付着していたり、トッププレートが汚れていませんか。 ●鍋やトッププレートのお手入れをしてご使用ください。 ●IHヒーターに適した鍋を使用していますか。（10ページ参照） ●IHヒーターに適した鍋を使用してください。
左右ヒーター使用中に鍋から音がする。	●鍋の種類によって、音（ジー音）が発生する場合があります。 これは磁力線により鍋自体が振動するためで、異常ではありません。 ●鍋の位置をずらしたり、置き直したりすると音が止まることがあります。
電源スイッチを「切」にしても音がする。	●本体内部の冷却のために、ファンが約10秒から最大約2分間回っています。異常ではありません。自動的にファンは止まります。
液晶表示に「高温注意」が点灯し、ファンが回る。	●調理後、ロースター内の温度が高温の場合、約2分間液晶表示が点滅し、「高温注意」が点灯しますが故障ではありません。また、「高温注意」が点灯中は、電源スイッチを「切」にしてもファンが回ります。（8ページ参照） 高温注意 「高温注意」が点灯
火力調節キーで火力を変えたときに時々ブザーが鳴らない	●とろ火、弱火、中火、強火、ハイパワーの火力目安の切り換わり時にのみ鳴ります。同じ火力目安の中で火力を変えてもーブザー音は鳴りません。

次の表示がでたとき

本体に故障や異常が発生したときは、ブザーを鳴らしてヒーターの通電を停止し、時間表示ランプにエラー表示し、火力表示ランプまたは焼きかげんランプを点滅してお知らせします。

表示例	状態	処置および調べるところ	
C 11	左ヒーター使用時、火力表示ランプが点滅する。	●鍋底が変形していたり、空だきになっています。	●鍋底を確認してください。（10ページ参照）
C 21	右ヒーター使用時、火力表示ランプが点滅する。	●炒めもの調理を行なうと表示する場合があります。	●火力を下げて使用してください。
C 22	揚げ物温度コントロール使用時、火力表示ランプが点滅する。	●付属の天ぷら鍋の底に約2mm以上のそりがあったり変形している。	●そりや変形がある場合は新しい鍋をご用意ください。
		●付属の天ぷら鍋の底やトッププレートに異物や汚れが付着している。	●異物や汚れの場合は、お手入れをしてください。（32ページ参照）
		●付属の天ぷら鍋以外の鍋を使用している。	●付属の天ぷら鍋を使用してください。
		●湯沸かしなどの調理をすると表示することがあります。	
C 62	左ヒーター使用時、火力表示ランプが点滅する。 右ヒーター使用時、火力表示ランプが点滅する。 ロースター使用時、焼きかげんランプが点滅する。	●排気カバーにほこりがたまっている。	●ほこりをふきとってください。（32ページ参照）
		●排気カバーがふさがれている。	●排気カバーをふさがないでください。
H 17	左ヒーター使用時、火力表示ランプが点滅する。	●鍋の種類が違っています。	●鍋の種類を確認してください。（10ページ参照）
H 27	右ヒーター使用時、火力表示ランプが点滅する。		
C 01	ロースター使用時、焼きかげんランプが点滅する。	●受皿に水が入っていません。	●受皿に水を入れてください。
C 61		●電源・電圧が異常です。	●お買い上げの販売店にご連絡ください。

表示が出たときは・・・

①表示が出たときは、表示が出たところのヒーター切／入キーまたはロースタースタート／切キーを押してください。表示が解除され消灯します。

②再度通電を行ない、同じエラー表示が出たら、エラー表示するヒーターは使用しないで、お買い上げの販売店または、工事店にご連絡ください。

③その他のエラー表示（例えば H 11、H 16、H 18、H 1b、H21、H26、H28、H2b、H01、H05、など）が表示した場合もエラー表示するヒーターは使用しないで、お買い上げの販売店または、工事店にご連絡ください。

仕　　様

形　　式		HT-33WD	HT-32WD
電　　源		単相200V（50－60Hz共用）	
消費電力		4,800W	4,000W
	右ヒーター	2,500W（100W相当～2,500W　8段階火力調節）	
	左ヒーター	2,500W（100W相当～2,500W　8段階火力調節）	
	ロースター	1,200W（600W相当～1,200W　3段階火力調節）	
	待機時電力	0.05W以下（電源スイッチ「切」の状態）	
コードの長さ		3.5mm² 3芯キャブタイヤケーブル　0.63m	2.0mm² 3芯キャブタイヤケーブル　0.63m
差込プラグ		250V－30A（接地極つき）	250V－20A（接地極つき）
大きさ	本　　体	幅590　奥行503　高さ180〔mm〕	
	ロースター	幅240　奥行354　高さ108〔mm〕	
質量（重さ）		約17kg	

各ヒーターの同時使用の組み合わせ例

このクッキングヒーターは、3つのヒーターを同時に使用することができますが、ヒーターの合計消費電力を4800W（HT－32WDの場合：4000W）に抑えるため、左ヒーターの火力を自動的に下げて調整します。
また、ロースターを使用した場合も左ヒーターの火力を自動的に下げます。

ロースター	右ヒーター	左ヒーターの使用可能範囲（HT－33WD形の場合）	左ヒーターの使用可能範囲（HT－32WD形の場合）
スタート 切「入」	火力「ハイパワー」	火力「5」	火力「2」
スタート 切「入」	「切」	火力「6」	火力「6」
スタート 切「切」	火力「ハイパワー」	火力「7」	火力「5」
スタート 切「切」	火力「7」	火力「ハイパワー」	火力「7」
スタート 切「切」	火力「5」	火力「ハイパワー」	火力「ハイパワー」
スタート 切「切」	揚げ物　揚げ物	火力「ハイパワー」	火力「7」
スタート 切「切」	自動湯わかし　自動湯わかし	火力「ハイパワー」	火力「7」

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

■保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

●保証期間はお買い上げ日から1年です。

※ただし、消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社はこのクッキングヒーター（IHタイプ）の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙「ご相談窓口」にお問い合わせください。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

■修理を依頼されるときは　出張修理

「こんなときは」（36ページ）に従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、専用回路のブレーカーを切り、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

〔ご連絡していただきたい内容〕

品名	日立クッキングヒーター
型式	HT－33WD/HT－32WD
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

■ご転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられない場合は、前もって販売店にご相談ください。

このマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が基準値以下であることを示しています。（規定の除外項目を除く）　JIS C 0950

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

愛情点検

★長年ご使用のクッキングヒーターの点検を！

●クッキングヒーター（IHタイプ）の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

ご使用の際このようなことはありませんか。	●スイッチを入れてもヒーターが作動しないときがある。 ●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音がする。 ●自動的にヒーターが切れるときがある。 ●その他の異常や故障がある。

お願い	故障や事故防止のため、専用回路のブレーカーを切り、お買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

日立アプライアンス株式会社

〒105−8410　東京都港区西新橋 2−15−12　電話 (03)3502−2111

NH214579-01 2002-09 (DC・M) 7